

多度津町「第4次地球温暖化対策実行計画」

～2020年度 実施状況報告～

1. 基本的事項

- 計画の基準年：2013年度
- 実行計画期間：2019年度～2023年度（5年間）
- 調査対象施設：庁舎を含めた公共施設
- 計画対象温室効果ガス：CO₂（二酸化炭素）
- 基準年の温室効果ガス排出量：3,239t-CO₂
- 温室効果ガス削減目標：35.6%削減
(目標削減量 1,152t-CO₂)

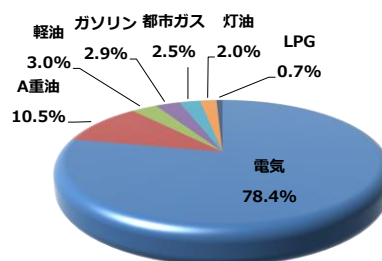
2. 2020年度温室効果ガス排出状況

(1) 温室効果ガス排出量推移及び排出源構成

- 2020年度の温室効果ガス排出量は1,776t-CO₂となり、基準年対比で45.2%（約1,463t-CO₂）減少した。
- 温室効果ガス排出源構成では、電気使用に伴う排出量が全体の78.4%を占めている。

(単位：t-CO₂)

年度	温室効果ガス排出量	基準年対比
基準年	3,239	0.0%
2019年度	2,130	-34.2%
2020年度	1,776	-45.2%
目標値	2,087	-35.6%



注) 基準年対比の計算は、kg-CO₂単位での排出量を基に算定している。

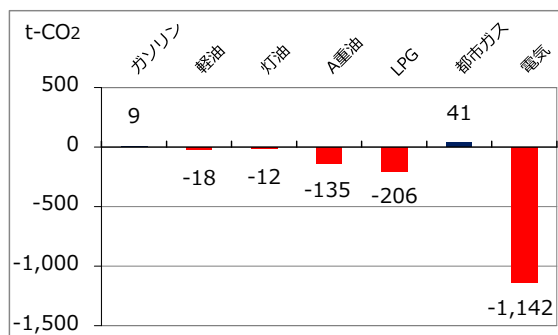
注) 構成比の合計については、端数処理の関係により100%にならない場合がある。

(2) 排出源別温室効果ガス排出量及び増減状況

- 排出量が減少した要因は、多度津町水環境処理施設において電気使用量が減少したことである。
- 都市ガスについては、平成29年度に多度津小学校と豊原小学校にガスヒートポンプ式エアコンを導入したことにより、大幅に排出量が増加している。

(単位：t-CO₂)

項目	2013年度 (基準年)	2019年度	2020年度	基準年対比		
				増減量	増減率	
電気	2,533	1,650	1,392	-1,142	-45.1%	
燃料	ガソリン	43	62	52	9	20.3%
	軽油	72	47	54	-18	-24.8%
	灯油	47	35	35	-12	-26.3%
	A重油	321	242	186	-135	-42.0%
	LPG	219	70	13	-206	-94.2%
都市ガス	3	24	44	41	1408.0%	
総排出量	3,239	2,130	1,776	-1,463	-45.2%	



注) 基準年対比の計算は、kg-CO₂単位での排出量を基に算定している。

3. 温室効果ガス排出削減に向けて

2020年度は、主に電気使用量の減少を要因として温室効果ガス排出量が45.2%減少した。なお、本町の排出源構成において電気使用に伴う排出が全体の約78.4%を占めており、電気使用量の削減は本町の温室効果ガスの排出削減には欠かせない要素である。今後は、職員の取組の継続はもとより、町民への普及啓発を図ることも望まれるため、下記の内容を継続的に実施するものとする。

- 全職員による省エネ行動、環境配慮行動にむけたCOOL CHOICE（＝賢い選択）の実践。
 - ・空調機器等の冷暖房温度の適温設定（冷房28℃、暖房19℃）を徹底する。
 - ・休憩時や始業時間前、時間外勤務時等においては、不要な照明の消灯を徹底する。
 - ・OA機器等は、省電力モードを活用して省エネルギーを図る。
 - ・「エコドライブ10」を心掛ける。 など
- 各施設で空調・照明等の設備の運用・管理及び改善を図り、エネルギー効率の向上を図る。
- 町民・事業者に対して「COOL CHOICE」の促進を行う。
 - ・町民が利用する施設については、利用者に協力を求め、町民との協働による取組を行う。

